



2025年5月9日

各位

会社名 ステラケミファ株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋本 亜希
(コード番号: 4109 東証プライム市場)
問合せ先 取締役執行役員経理部長 中島 康彦
(TEL. 06-4707-1512)

株主還元方針の策定に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして、第4次中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）における株主還元方針について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 策定の理由

本日公表した第4次中期経営計画においては、財務・資本戦略の基本方針として、事業戦略および財務・資本戦略の着実な実行により、2028年3月期に想定株主資本コストを上回るROE8.0%以上の達成を目指すとしており、その達成に向けて、有利子負債の活用と株主還元強化により資本効率の改善を図るべく、新たな株主還元方針を定めることといたしました。

2. 株主還元方針

2024年3月期～2025年3月期における株主還元方針

当社は、財務状況、利益水準などを総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的に配当を行うことが、経営上の重要な課題であると認識しています。

また、成長投資と株主還元のバランスに加え、資本効率の改善を図るため、株主還元については、適用期間を定めて、総還元性向100%を目標といたします。内部留保金は、設備投資、研究開発投資などに充当し、今後の事業展開に積極的に活用し、企業価値を高めるよう努力いたします。

第4次中期経営計画期間（2026年3月期～2028年3月期）における新たな株主還元方針

当社は、財務状況、利益水準などを総合的に勘案したうえで、安定的かつ継続的に配当を行うことが、経営上の重要な課題であると認識しています。

本中期経営計画期間（2026年3月期～2028年3月期）の株主還元につきましては、成長投資とのバランスに加え、資本コストと株価を意識した経営を実現していくため、3年間累計で総還元性向（注）100%以上を目標とし、配当金につきましては1株当たり年間170円を下限として実施いたします。ただし、特別な損益等の特殊要因により親会社株主に帰属する当期純利益が大きく変動する事業年度につきましては、その影響を考慮して、株主還元額を決定いたします。内部留保金は、設備投資、研究開発投資などに充当し、今後の事業展開に積極的に活用し、企業価値を高めるよう努力いたします。

(注) 2026年3月期～2028年3月期における株主還元の合計額を、同期間における親会社株主に帰属する当期純利益の合計額で除した比率

3. 適用期間

第4次中期経営計画（2026年3月期～2028年3月期）の3期間とし、当該期間の終了時点で見直しを行います。

以 上